

「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり

これまでも、これからも、いつまでも。
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはありません。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心で楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。

「ワールド航空サービスの旅づくり」は印刷物でもご用意しています。ツアーもパンフレットとともにご請求ください。なおホームページからもご覧いただけます。私どもの「こだわり」をぜひご覧ください。



様々なサステイナブルな旅
づくりへの取り組みを行っています
詳しい内容は
ホームページでご覧いただけます。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

(1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
- ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
- ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
- ④ 食事の料金(機内食は除く。)*及び税・サービス料金
- ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
- ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
- ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料
- ⑧ 団体行動時の必要な心付け
- ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通税、同空港利用料
- ⑩ その他(パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの)

(2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
- (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
- (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
- (4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
- (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
- (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
- (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

(1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。

(2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることもあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

■観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 ㊦＝ユネスコ世界遺産
■お食事：朝＝朝食 昼＝昼食 夕＝夕食 機＝機内食 □＝食事なし ㊦＝軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)
■乗り物：➡＝航空機 ㊦＝バス ㊦＝列車 ㊦＝自動車 ㊦＝ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけたよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、おおよその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後(以下)の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金 が25万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金 が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でも申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2024年11月1日現在の運賃・料金を基準としております。

好評につき、6月・8月・9月に追加設定

山河と文化のシンフォニー

フレンチ・アルプスの首都 グルノーブル滞在と 周辺の旅 10日間



あなたの旅を想うことから
旅を紡いで55年。

心に残る高品質な旅
WORLD
フランス
東京・関空発 2025.5月▶9月出発



フレンチ・アルプスへの玄関口

雄大な自然に抱かれた人々の穏やかな生活

滞在するほどに豊かな表情を見せてくれる、奥ゆかしき町

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

□ 東京支店 TEL: 03-3501-4111 東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリニビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ 大阪支店 TEL: 06-6343-0111 大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣

□ 名古屋支店 TEL: 052-252-2110 名古屋市中区栄3-14-7 RICC栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。 (株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

WEBでも
どうぞ **ワールド航空** 検索
https://www.wastours.jp

□ 九州支店 TEL: 092-473-0111 福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多倍盛ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

□ 札幌支店 TEL: 011-232-9111 札幌市中央区北1条西2-1 時計ビル5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ 藤沢支店 TEL: 0466-27-0111 神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

営業時間/月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)
ボンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員

山河と文化のシンフォニー

グルノーブル滞在と周辺の旅



9月に視察してきました 東京支店 渋谷 藤子



左はオーヴェルニュ・ローヌ・アルプ地域圏観光局のラシェルさん、右はヴェルコール地方観光局のステファニーさん、中央が視察に赴いた渋谷

これまで、フランスではパリ、ストラスブール、ニースそしてリヨンの滞在の旅を発表し、いずれも多くのお客様にご参加いただきました。「次なる滞在の舞台はどこにしよう?」と模索していたところ、2024年5月に実現したりヨンでの特別企画でご協力いただいたオーヴェルニュ・ローヌ・アルプ地域圏観光局のラシェルさんから提案があったのが、フレンチ・アルプスの首都グルノーブルでした。

グルノーブルとそれを県都とするイゼール県は弊社でもご案内する機会の少ない場所でしたが、地元を愛するラシェルさんに導かれて、現地を視察。とても魅力的で豊かな観光素材を秘めている地域であることに驚きました。日本では情報が少ない地域を舞台にした今回の旅では、これまでの滞在型の旅とは一線を画し、これは外せない!というプログラムをツアーに組み込んでおり、より充実した内容となっております。これまで誰も体験したことがない、発見する喜びに満ちた旅をフレンチ・アルプスの首都グルノーブルでお楽しみください。

グルノーブルを選んだ5つの理由

- ①360度を山に囲まれたロケーション、町中からも山の景色を楽しむことができます。
- ②ケルト、古代ローマ時代、中世、近代まで、幾重の歴史の層が残っています。
- ③多種多様な美術館、博物館があり、入場料は無料。気軽に文化に親しむことができます。
- ④ヨーロッパ・グリーン・キャピタルに選ばれ、公園や街路樹が多く、居心地の良い町です。
- ⑤公共交通網が充実し、近郊の町や山中の村を訪ねることもできます。

ツアーのための視察を全面的にサポートしてくれた観光局の方から皆様へメッセージが届いています

グルノーブルに滞在する皆様を歓迎します

グルノーブルは山の中心部に位置し、人々の喜びに満ちた生活とアルプスの山岳風景が調和しています。この町に一步踏み入れれば、温かな雰囲気、豊かな文化性に魅了されることでしょう。

グルノーブルそしてイゼール県の人々は皆様を心から歓迎いたします。この魅惑的な地域で忘れられない思い出を作りましょう!

オーヴェルニュ・ローヌ・アルプ地域圏観光局
マーケット・マネージャー ラシェル・グレゴリ氏



グルノーブルってどんな町? ～自然豊かな文化都市

グルノーブルはフランス南東部オーヴェルニュ・ローヌ・アルプ地域圏にあるイゼール県の県庁所在地。同地域圏の首府リヨン近郊の空港からバスで約1時15分の場所にあります。約16万の人口を擁する都市でありながら、360度を山に囲まれ、アルプスを水源とする川が流れ、自然が身近にあるのが特徴です。町の起源はケルト時代に遡り、4世紀後半にこの地を訪れた古代ローマ皇帝グラティアヌスが地名の由来となっており、町の一部にはローマ時代の城壁が残っています。また、フランス革命の前年に国民による国王権力に対する暴動(「屋根瓦の日」と呼ばれています)が起こり、「革命の発祥の地」と自負しています。町の中心部にはパリをモデルにした瀟洒な建物が並ぶ一方、イゼール河畔には南イタリアを思わせるパステルカラーの家屋が軒を連ねており、町の景観に変化があります。ヨーロッパ・グリーン・キャピタルに選ばれており、町中には多くの公園があったり、一般道や川沿いの遊歩道に街路樹が植えてあったりと緑が豊か。長いほどに味わい深く、居心地が良く感じられる、滞在の旅に最適な町と申せましょう。



町の中心・ノートルダム広場からも山が望めます(視察時撮影)



旧市街にある公園。散策の途中で寛ぐのも良いでしょう(視察時撮影)



町には5本のトラムが走っています(視察時撮影)

グルノーブルのとおきスポット まだ行ったことのない展望台や美術館へ



山に囲まれた町を一望！ バ스티ュー要塞

標高約480mの丘の上に築かれた展望台からは北はシャルトリュエズ山塊、西はヴェルコール山塊、東と南はフレンチ・アルプスのベルドンヌ山脈と、グルノーブルの町並みを一望できます。要塞へは「シャボン玉」の愛称もある5連のケーブルカーにて約6分間の空中散歩も楽しみながら、アクセスします。ツアーでは展望台の近くにあるレストランにてフレンチ・アルプスの絶景を眺めながら、昼食をお召し上がりいただく予定です。



バ스티ュー要塞からの景色（視察時撮影）

山河と町並みを望む、 イゼール河畔の遊歩道

アルプスを源とするイゼール川は蛇行して流れているので、歩く場所によって見える山が変わり、時間帯や天候によって山の見え方も変わってきます。時間を変えて何度も歩きたくなる道です。歩行者専用のサン・ローラン橋に立つと、一方にはパリをモデルとした瀟洒な家並み、もう一方には南イタリアに似た明るい色彩の家並みを一度にご覧いただけます。自然と文化が融合したグルノーブルを象徴するような景色が広がる、お薦めのビュースポットです。



イゼール河畔の景色（視察時撮影）

山間に秘められた美の殿堂 グルノーブル美術館

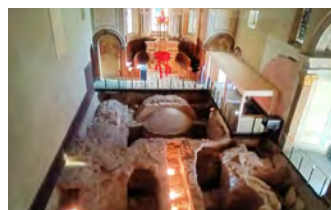
1798年にナポレオンがパリに集中していた美術品を地方都市に分配するために創設した美術館の一つ。絵画は古いものは13世紀に遡り、15世紀前後のルネサンス絵画、18世紀以降の近代絵画そして現代アートまで展示され、中世以降の美術史を辿るように芸術鑑賞できます。ルーベンス、ジョルジュ・ラトゥール、アングル、ドラクロワ、モネ、ルノワール、マティス、ピカソなど綺羅星のごとき画家の作品が並び、見応え十分です。



グルノーブル美術館 © PIERRE JAYET

こんな教会はほかにない！ サン・ローラン考古学博物館

12世紀建造のロマネスク様式の教会の中に入ると、6世紀に遡るネクロポリス（巨大墓地）が広がっています。優美な装飾が施された教会と露わになった墓所のコントラストは鮮烈。ヨーロッパに数多くある教会の中でも特異な存在でしょう。グルノーブルが重ねてきた歴史の重層を肌で感じられる場所です。教会内部には見学ルートが整備されており、バルコニーや地上階から、角度を変えてご覧いただけます。



サン・ローラン考古学博物館（視察時撮影）



グルノーブルで楽しむショッピング

様々な食材店が並ぶ 屋内市場

かつて修道院があった場所に19世紀末に建てられた、歴史ある屋内市場です。市場内には野菜、魚屋、チーズ、パン、お菓子などの店が並んでいます。月曜日を除き、毎日営業しておりますので、何度も訪れて、馴染みの店を作ってみてはいかがでしょうか。



市場通いは滞在の旅の醍醐味
© PIERRE JAYET

山で育まれる 名産チーズ

山に囲まれたグルノーブルでは2つの名産チーズがあります。一つがルイ11世のお気に入りとの逸話もあるサン・マルスランチーズ。もう一つが高原で作られる「ブルー・デュ・ヴェルコール」。14世紀からの歴史があり、ブルーチーズとしては食べやすいマイルドでクリーミーな味わいです。



ポール・ボキューズにも愛されたサン・マルスランチーズ（屋内市場にて視察時撮影）

栄養たっぷり！ 多種多様なくすみ製品

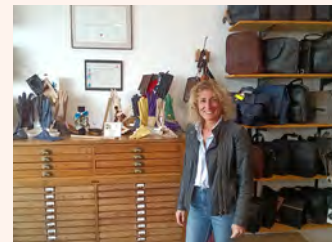
十分な雨量と水はけの良い土壌に恵まれたグルノーブルの周辺では良質なクルミが採れ、苦みやえぐみが少なく食べやすいのが特徴です。キャラメルや塩でコーティングしたお菓子やオイル、ペーストなど様々な製品が作られています。山の恵みをぜひ日本にお持ち帰りください。



くるみは栄養価も高いので、お土産にお薦めです。（視察時撮影）

しなやかに、強く。 子ヤギの革手袋

かつて王侯・貴族のものだった手袋が19世紀に大衆に普及して以来、グルノーブルは革手袋の伝統的産地として栄えました。「Gant Lesdiguières（ガン・レディギューエール）」はMOF（フランス国家最優秀職人章）が営む店。子ヤギ革を使った高品質な手袋は、驚くほどに柔らかく、丈夫です。



手袋のほかに財布、鞆なども並んでいます。（視察時撮影、写真中央はお店を切り盛りするオーナーのお嬢さん）



視察で見つけたグルノーブルのおすすめレストラン

グルノーブル中心部やご宿泊ホテルの周辺にはフランス料理のほか、イタリア、スペインそしてタイや日本料理など様々なタイプのレストランが並んでいます。7泊の滞在中に多彩なお食事をお試しください。



La Table Ronde（ラ・ターブル・ロンド）

1739年創業。フランスで2番目に古い歴史を持つカフェ・レストランです。多くの著名な俳優も訪ね、その写真が飾られています。



La Ferme à Dédé（ラ・フェルム・ア・デデ）

木材を多用した内装は山小屋を彷彿とさせ、暖かな雰囲気になっています。郷土料理やチーズ料理をお召し上がりいただけます。



Il Salentino（イル・サレンティーノ）

グルノーブルにはイタリアン・レストランも多くあります。ここはホテルから近く、地元の人にも人気のレストランです。



【山河の幸を味わう・グルノーブルとイゼール県の郷土料理のご紹介】

グルノーブルと周辺のイゼール県では山河の幸を生かした郷土料理が食されています。かつてイタリア、スイスと一つの国だったサヴォワ地方に隣接しており、その食文化の影響も受けています。



グルノーブルの名物といえば、ラヴィオリ。野菜やハム、ソーセージと一緒にこんがり焼いたグラタンが特にオススメです。（視察時撮影）



多くの川が流れるイゼール県では鱈も名産の一つです。身がしっかりとした魚は淡泊な味わいながら、食べ応えがあります。（視察時撮影）



山中の牧草地では酪農が盛ん。トロリと流れるチーズ・フォンデュやラクレットなども味わえます。（視察時撮影）



グルノーブルの西側にあるヴェルコール山塊はクルミの名産地。カリカリッと香ばしいクルミのタルトをぜひご賞味ください。（視察時撮影）

フレンチ・アルプスの首都 グルノーブル滞在と周辺の旅 10日間

利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、エティハド航空、エールフランスグループ、フィンエア

集合・日数・出発日	旅行代金	
【羽田または成田空港集合・10日間】 5月25日(日)，6月1日(日)，22日(日) 追加設定 8月19日(火)，9月6日(土)	エコノミークラス利用 ¥598,000	ビジネスクラス利用 ¥1,178,000
【関西空港集合・10日間】 追加設定6月10日(火)，6月15日(日)	エコノミークラス利用 ¥598,000	ビジネスクラス利用 ¥1,178,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥120,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間にのみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥66,000：12月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	但し付帯条件がございますので 各々店へお問い合わせください。
----------	--	-----------------------------------

ご旅行条件とご注意
■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食3回、夕食3回 ■添乗員：（東京発）羽田空港または成田空港ご出発時から羽田空港または成田空港ご到着時まで同行します。（関西発）関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要



ご宿泊
ホテル

居心地の良さと立地のバランスを重視してホテルを選びました。

パークホテル・グルノーブル・Mギャラリー（約30㎡）
客室や公共スペースの内装はシックかつエレガントで居心地の良いホテルです。確保しているスーペリアルームにはベッドのほかにソファスペースもあり、疲れた体をゆったりとお休めいただけます。（客室にはコーヒーマーカーがあります。）町の中心部から徒歩15分、トラムに乗れば約10分の場所にあります。近くの停留所からバスに乗れば近郊へも気軽に外出かけができます。ホテルの周辺にはスーパーマーケットやレストランもあります。ホテルの目の前にはグルノーブル最大の公園があり、地元の人が交じって、朝のお散歩もお楽しみいただけます。



落ち着いた雰囲気客室でリラックスしてお過ごしください（視察時撮影）

ホテルのレストラン。夕食もお召上がりいただけます（視察時撮影）

■（6月10日発）：ノボテル・グルノーブル・サントル （約37㎡）

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



ホテルの向かいにあるミストラル公園 © PIERRE JAYET

日次	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港22:30発➡	夜、成田空港より、航空機にてドバイへ。	（機中泊）□□機
2	ドバイ 04:50着 08:55発➡ リヨン13:50着🚄 グルノーブル16:30頃着	航空機を乗り換え、リヨンへ。 着後、グルノーブルへ向かいます。途中、車窓からヴェルコール山塊、シャルトリュエズ山塊が望めます。 夕刻、グルノーブルに到着し、ホテルにチェックイン。 【7連泊】（グルノーブル泊）機機🚄	
3	グルノーブル	午前、 グルノーブルのオリエンテーション 。旧市街、屋内市場、イゼール河畔などグルノーブル中心部の散策にご案内します。 その後、ケーブルカーを利用し、 パスティユ要塞 へ。グルノーブルの街並みと周囲の山々を一望します。 午後、自由行動。	（グルノーブル泊）朝昼□
4	グルノーブル	中世の教会の中に初期キリスト教時代の史跡が残る サン・ローラン考古学博物館 と中世から現代までの絵画コレクションを有する グルノーブル美術館 にご案内します。 午後、自由行動。	（グルノーブル泊）朝□□
5	グルノーブル（シャズレ） （ラ・ミュール）	午前、 フレンチ・アルプスの山間にあるシャズレ へ。標高約4,000mのラ・メイジュ山を目前に望みます。※雪解けの状況次第ではアクセスが困難な場合がございます。その場合はラ・メイジュ山を望むラ・グラヴ村にご案内します。 午後、 アルプス山中を走るラ・ミュールの景勝鉄道に乗車 します。展望台からは2000m級の山々とターコイズ・ブルーの湖をご覧ください。 夜、グルノーブルに戻ります。 ※景勝鉄道のスケジュールにより、ホテルの到着が夜になる可能性がございます。また、日程を入れ替えてご案内する可能性もございます。	（グルノーブル泊）朝昼🚄
6 7	グルノーブル	6、7日目は終日、自由行動。 ご希望の方は添乗員が公共交通機関を利用しての日帰り旅行にご案内します（実費）。	（グルノーブル泊）朝□□
8	グルノーブル（ショランシュ鍾乳洞） （サン・タントワヌ・ラベイ）	本日はグルノーブル西部ヴェルコール地方を探訪します。 午前、● ショランシュ鍾乳洞 にご案内します。 午後、 「フランスの最も美しい村」サン・タントワヌ・ラベイ を訪ねます。往時の雰囲気や留める村の散策をお楽しみください。 夕刻、グルノーブルに戻ります。	（グルノーブル泊）朝昼🚄
9	グルノーブル11:00発🚄 リヨン15:40発➡ ドバイ23:59着	午前、グルノーブルを出発し、リヨン空港へ向かいます。 航空機にて中東またはヨーロッパ主要都市へ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。	（機中泊）朝□機
10	ドバイ02:40発➡ 成田空港17:35着	夕刻、成田空港に到着後、解散。	機□□

※日程表の時刻は成田空港発着のエミレーツ航空の便の利用を想定したものです。他航空会社利用の場合、発着空港及び時刻、日程は異なります。またエミレーツ航空でも羽田空港発となる場合もございます。
※関西空港発着6月10日・15日発の利用航空会社につきましてはお問い合わせください。
※9月6日（土）発は3日目と4日目の観光を一部入れ替えてご案内します。

知られざる景色を求めて、山の奥へ

視察時に、グルノーブルを中心とするイゼール県には日本ではほとんど知られていないものの、訪ねる価値のある場所を数多く発見しました。「山間の秘宝」ともいうべき景勝地や歴史ある村に専用バスを利用してご案内いたします。「自然と文化が響き合う」、この地域の醍醐味をご堪能ください。

5日目 大自然の懷に飛び込む フレンチ・アルプスを目前に望むスポットと景勝鉄道

山間のビュー・スポット シャズレ

グルノーブルから東へ向かって、バスで1時間半でシャズレに到着します。標高は約2000mの場所にあり、フレンチ・アルプスに囲まれたビュー・スポットからは名峰ラ・メイジュ山を望みます。標高約4000mの山には主要なピークが3つあり、鋭く尖った山容が見る者を惹きつけます。山の懷に入り、白い雪を頂いた迫力あるフレンチ・アルプスの絶景をお楽しみください。
（雪解けの状況次第ではアクセスが困難な場合がございます。その場合はラ・メイジュ山を望むラ・グラヴ村にご案内します。）



フレンチ・アルプスの名峰ラ・メイジュを間近に望むシャズレ（イメージ）

ラ・ミュール景勝鉄道

グルノーブル南部にある町ラ・ミュールからレトロな赤い列車に乗って、アルプスの山中を駆け抜けます。ガタゴトと列車に揺られ、5つのトンネルと3つの高架橋を通過しながら、山々や小さな町や村の景色を眺めます。約1時間で展望台がある駅に到着し、歩いてトンネルを抜けるとヴェルコール山塊の2000m級の山々と真っ青な湖の雄大な景色が広がります。



この景色には景勝鉄道でしか辿り着くことができません（イメージ）

自由行動時にお薦め 公共交通機関で気軽に訪ねるグルノーブル近郊の町や村

フレンチ・アルプスの首都グルノーブルからはトラム、バスそして鉄道を利用して、様々な町や村にお出かけいただくことができます。「こんな山中にまで?」と思うような山間の村に行くこともでき、車窓からは山岳風景をお楽しみいただけます。

歴史と自然を楽しむ・ ヴィジール城

17世紀に建てられた城館はフランス革命博物館となっており、革命軍が使用した太鼓や市民が身に付けていたトリコロールの紋章などが展示されており、動乱の時代の息吹が感じられます。城の前に広がる公園からは山を望むことができ、ゆっくりと散策したい場所です。



庭園には彩り豊かな花が咲きます

山間の村・ユリアージュで ちょっと特別なランチ

古代ローマ時代から温泉保養地として人気を集めてきたユリアージュ村にミシュラン2つ星のレストラン「Maison Aribert」があり、隣接しているカフェでは手頃な価格でランチを楽しむことができます。小さく、愛らしい村を散策するのもお薦めです。



標高約400mに位置し、涼やかな風が心地良く感じられます。© T. Lefebure 4

8日目 ヴェルコール地方探訪 神秘的な鍾乳洞とフランスの最も美しい村

ショランシュ鍾乳洞

グルノーブルの西にあるヴェルコール山塊をドライブして、約1時間で到着するのがショランシュ鍾乳洞です。この洞窟の一番の特徴は天井から伸びる直径約5mmのレースのように細い管状鍾乳石で、シャンデリアのようにエレガントな形をしています。石灰岩が浄化した青い池とその色彩を引き立てあうようです。鍾乳洞の一部ではプロジェクションマッピングが行われ、自然と芸術のコラボレーションもご覧いただけます。



スーッと澄みわたる青い池とレースのような鍾乳石 ©adeline38 pour Inspiration Vercors

サン・タントワヌ・ラベイ

フランスの最も美しい村にも登録されており、11世紀に聖アントワヌの聖遺物がもたらされたことがきっかけで巡礼地として栄え、巡礼者のために建てられた修道院が村の名前になっています。村の規模に不釣り合いなほど大きな修道院が建ち、村には神聖な雰囲気が漂います。修道院をはじめ村の建物は黄色を帯びた砂岩で造られており、温かみのある、かわいらしい村並みは地元の人に深く愛されています。



村の入口となる門。中世へ誘われるようです。（視察時撮影）

サヴォワ公国の古都 シャンベリー

かつてグルノーブルが中心都市だったドーフィネ地方と国境を接し、ライバル関係にあったサヴォワ公国の古都がシャンベリーです。気品漂う旧市街にはサヴォワのシンボル「赤地に白い十字」も見られ、グルノーブルとは異なる歴史を辿ってきたことが実感できます。



旧市街の散策ではユニークな彫刻の噴水との出会いも楽しみです